

マイタイムライン作成地区別ガイドライン
〈門池地区〉

門池地区について

地区の東部を黄瀬川が流れ、川沿いの低地部は大雨の際に浸水被害が想定されており、想定最大規模で黄瀬川が増水した場合は、広範囲で河岸浸食による家屋倒壊のおそれがあります。

地区西部の急傾斜地は土砂災害の危険があり、浸水被害同様の警戒が必要です。

令和3年7月豪雨では、黄瀬川の氾濫に伴う河岸浸食により家屋倒壊が発生するなど、甚大な被害をもたらしました。

1 該当する単位自治会

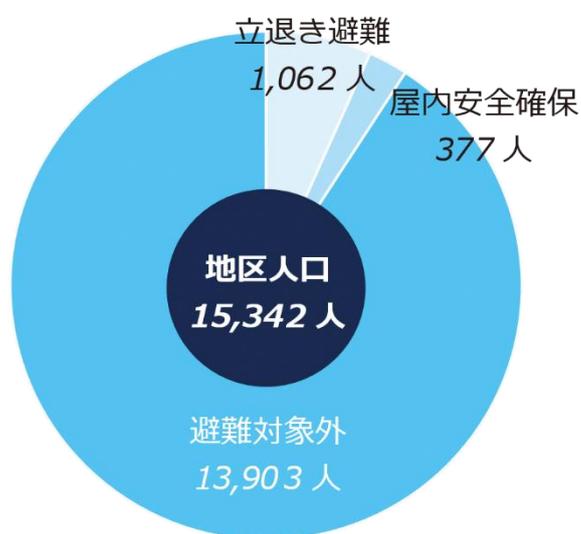
岡一色、岡宮、門池町、緑ヶ丘、池上町、御堂林町、北園町、花園町、宮前町、北小林、南小林、柏葉尾、小林団地、南小林団地、グランドール沼津

2 地区内で洪水浸水を及ぼす河川

黄瀬川

3 地区周辺の雨量

- 令和元年10月台風19号
193.5mm (10/11~12日)
- 令和3年7月豪雨
335.5mm (7/1~3日)
- 令和3年9月豪雨
145.0mm (9/1~2日)



図：地区の避難人口の割合

4 地区の避難人口と指定緊急避難場所

地区内の避難人口は、立退き避難が1,062人、屋内安全確保が377人、合計1,439人となっています。門池地区の人口は15,342人のため、約1割の方が立ち退き避難又は屋内安全確保が必要な状況です。

指定緊急避難場所として門池地区センター、門池小学校、沼津工業高等専門学校を指定しています。市が避難情報を発令したときは門池地区センターを避難場所として開設します。

自主避難者がいたり、門池地区センターだけでは避難者を受け入れられないときは、門池小学校、沼津工業高等専門学校を開設します。

避難場所	延べ床面積 (㎡)	※収容人数 (人)
門池地区センター	1,072	227
門池小学校	7,257	1,539
沼津工業高等専門学校	1,907	404

※収容人数は感染症等に配慮しない形での目安

5 洪水地区タイムライン例

地区の東部を流れる黄瀬川の水位状況を確認しながら避難の検討を行っていく必要があります。

洪水浸水想定区域における浸水深は1～3m、浸水想定時間は概ね半日となっています（いずれも想定最大規模）。

また、土砂災害（特別）警戒区域が地区内に多く含まれているため、土砂災害警戒情報や市からの避難情報が発令された場合には速やかに避難が必要です。

水位状況は静岡県サイポスレーダーやテレビのdボタン等から最新の情報を確認できます。

河川名称 観測所	警戒 レベル	黄瀬川 本宿水位	対応	土砂災害
堤防高	5相当	8.3m	自宅が浸水していないならば最新の注意を払って立退き避難 避難行動要支援者がいる場合は2階以上など自宅の高い場所に避難 河川の付近に居住していてすでに付近が浸水している場合は立ち退き避難はしない	土砂災害発生
氾濫危険水位	4相当	4.2m	避難要支援者は避難開始 健全者も立退き避難または屋内安全確保により全員が安全な場所へ避難する	土砂災害警戒情報
避難判断水位	3相当	3.9m	連合自治会長は単位自治会長に、必要に応じ公民館や自治会館を避難所に開設するよう依頼 避難行動要支援者は避難を検討 市の避難所が開設された場合は必要に応じ民生委員や防災指導員等と協力し避難行動要支援者に声掛け又は同行避難	大雨警報
氾濫注意水位	2相当	3.0m	情報ツールによる大雨や気象情報等の状況確認開始 非常持ち出し品の準備	大雨警報
水防団待機水位		2.0m	避難行動要支援者は立ち退き避難の準備、2階以上に住居がある人は2階以上へ移動 民生委員や防災指導員と協力し避難行動要支援者への声掛け	

6 地区別カルテ

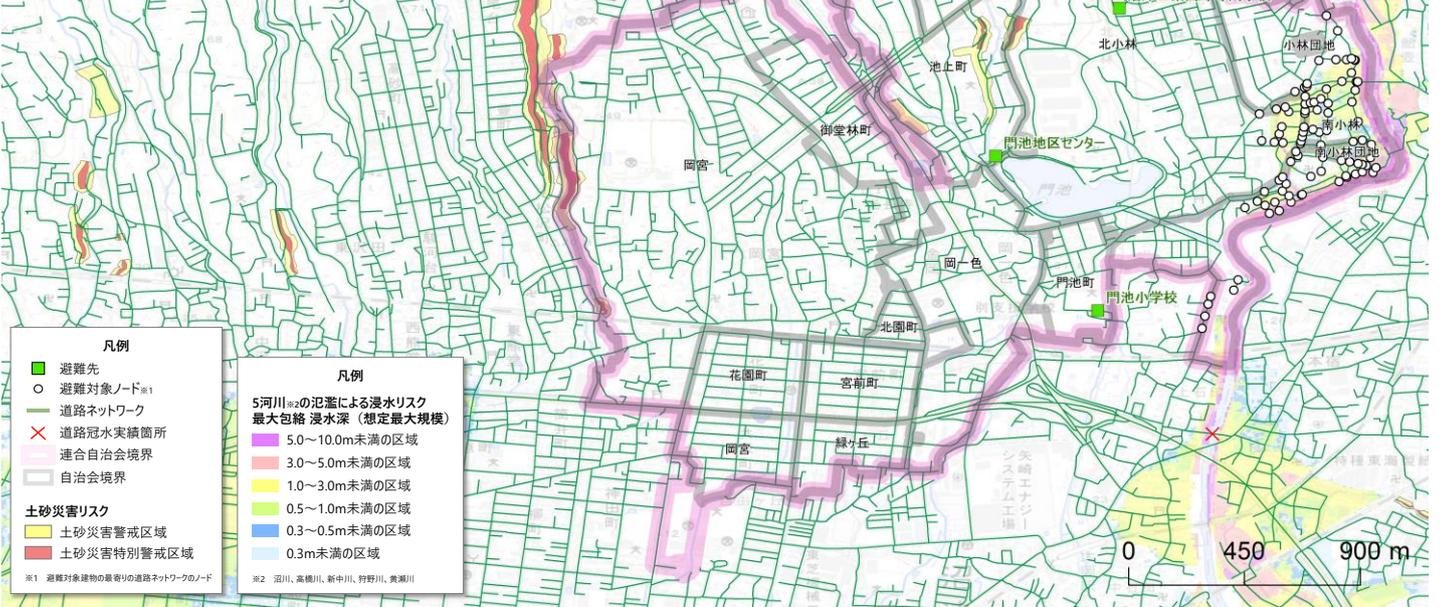
避難判断水位到達後に避難行動を開始したときは、健全者の方であればおおむね氾濫危険水位到達までに避難行動を完了できますが（結節点は82箇所）、土砂災害警戒区域や川沿いに居住する方、避難行動要支援者の方は避難判断水位到達前に避難を開始する必要があります。

門池地区 地区別洪水避難カルテ 基本情報

避難先：門池小学校			
自治会名	A：立ち退き 避難人口	B：避難先 収容可能人数	充足率 B/A
緑ヶ丘、岡宮、宮前町、花園町、北園町、門池町、岡一色、御堂林町、池上町	—	1,539人	—

避難先：沼津工業高等専門学校			
自治会名	A：立ち退き 避難人口	B：避難先 収容可能人数	充足率 B/A
南小林団地、小林団地、南小林、柏葉尾、北小林	1,062人	404人	38%

避難先：門池地区センター			
自治会名	A：立ち退き 避難人口	B：避難先 収容可能人数	充足率 B/A
—	—	227人	—



凡例

- 避難先
- 避難対象ノード※1
- 道路ネットワーク
- ✕ 道路冠水実績箇所
- 連合自治会境界
- 自治会境界

土砂災害リスク

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

**5河川※2の氾濫による浸水リスク
最大包絡 浸水深（想定最大規模）**

- 5.0～10.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 1.0～3.0m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 0.3～0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

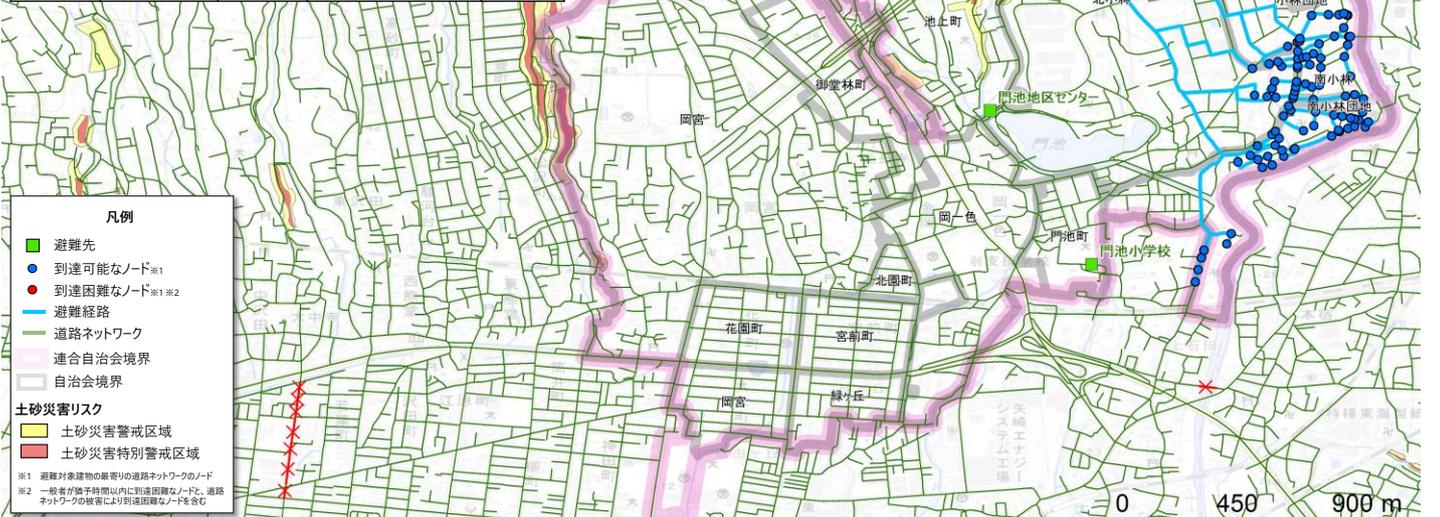
※1 避難対象建物の最寄りの道路ネットワークのノード
※2 沼川、高橋川、新中川、狩野川、豊瀬川

門池地区 地区別洪水避難カルテ 住民避難シミュレーション結果(冠水実績箇所:通行不可)

避難先：門池小学校				
種別	最長避難距離	避難時間	危険水位設定時における避難想定時間※3	避難可否
一般者	—	—	40分（黄瀬川）	—
要配慮者	—	—	40分（黄瀬川）	—

避難先：沼津工業高等専門学校				
種別	最長避難距離	避難時間	危険水位設定時における避難想定時間※3	避難可否
一般者	1,408m	約24分	40分（黄瀬川）	可
要配慮者	—	約47分	40分（黄瀬川）	不可

避難先：門池地区センター				
種別	最長避難距離	避難時間	危険水位設定時における避難想定時間※3	避難可否
一般者	—	—	40分（黄瀬川）	—
要配慮者	—	—	40分（黄瀬川）	—



凡例

- 避難先
- 到達可能なノード※1
- 到達困難なノード※1※2
- 避難経路
- 道路ネットワーク
- 連合自治会境界
- 自治会境界

土砂災害リスク

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

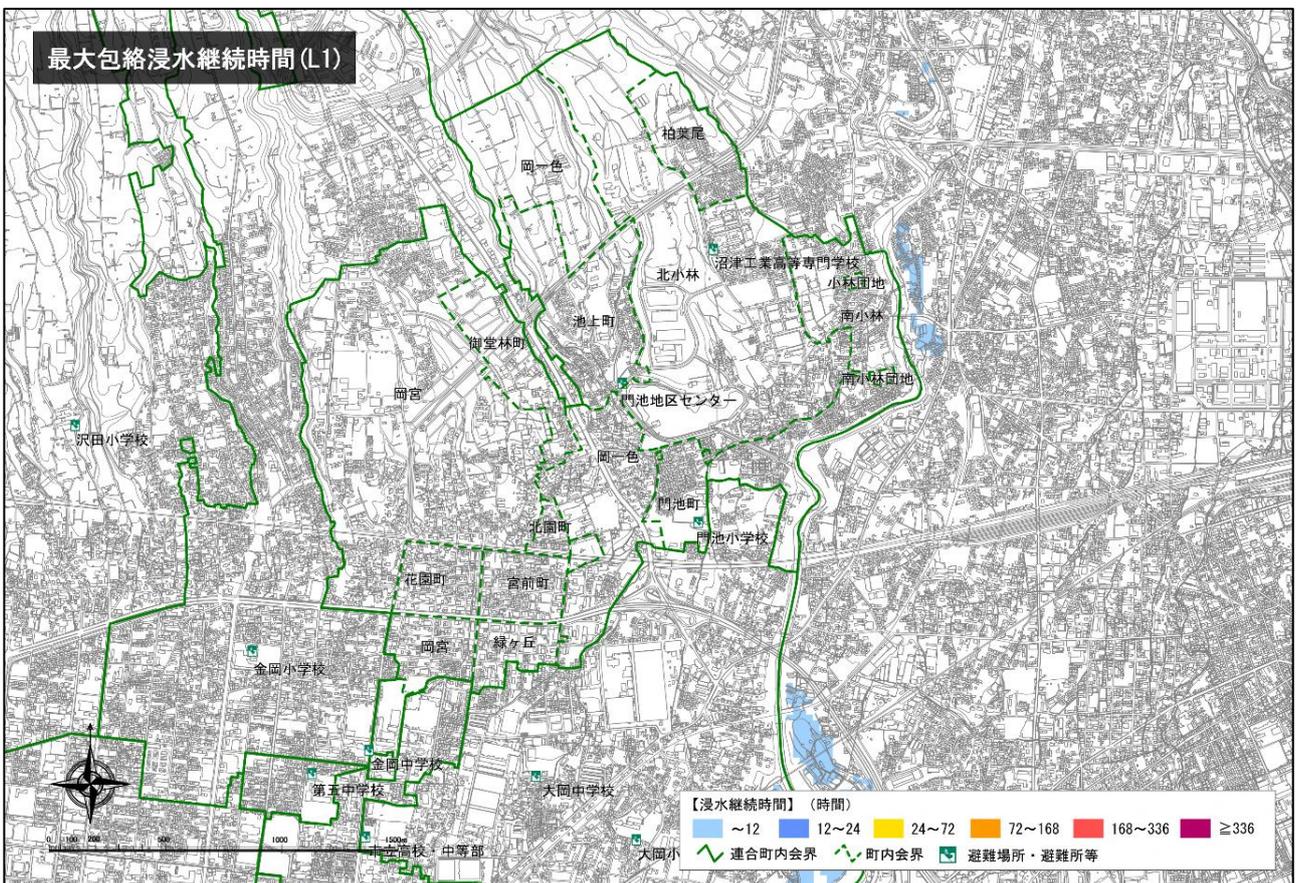
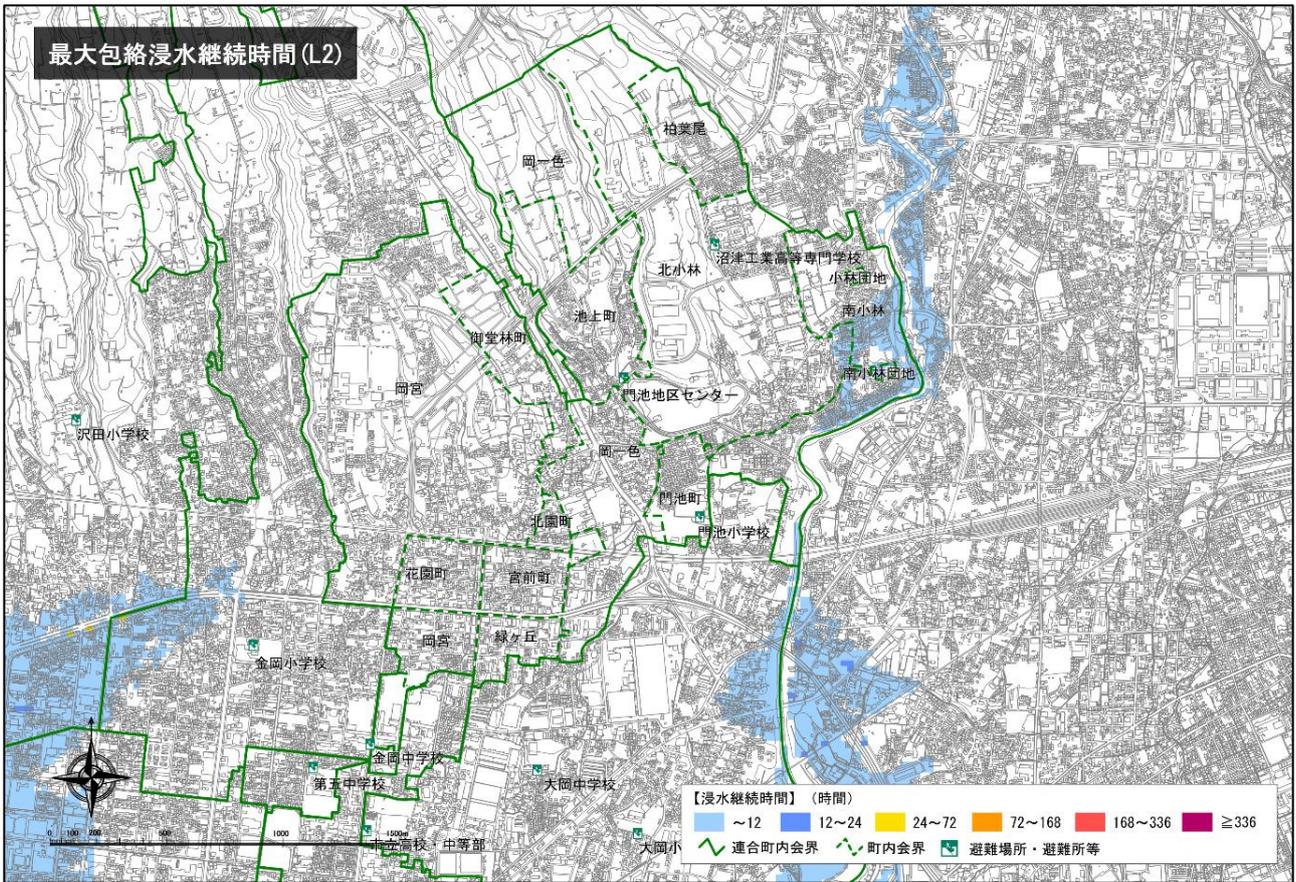
※1 避難対象建物の最寄りの道路ネットワークのノード
※2 一般者が標準歩行速度以内で到達困難なノード、道路ネットワークの収容により到達困難なノードを含む

※3 平成26年度 狩野川危機管理計画検討業務 報告書 (P.3.150 猶予時間設定の考え方 (沼津市)) による住民避難の時間 = 40分

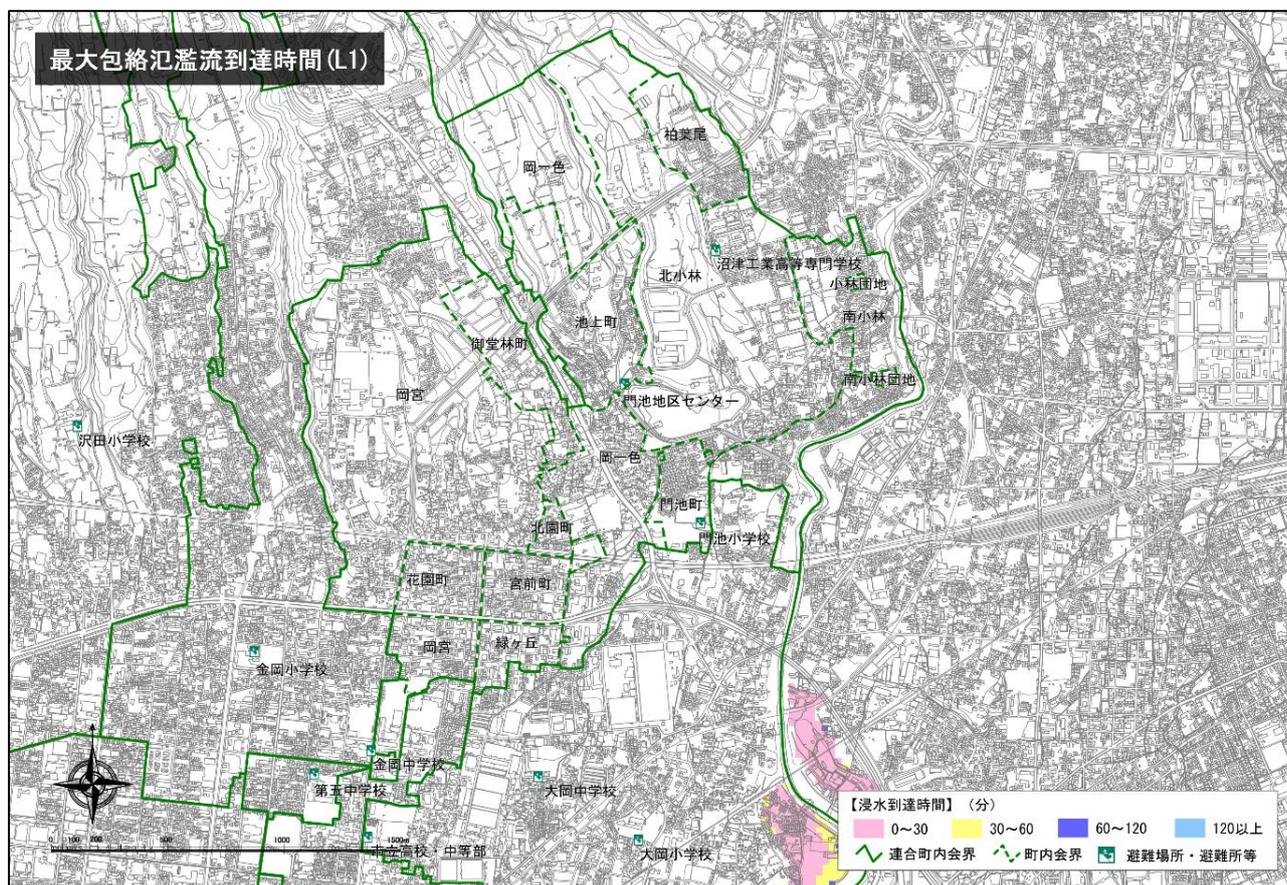
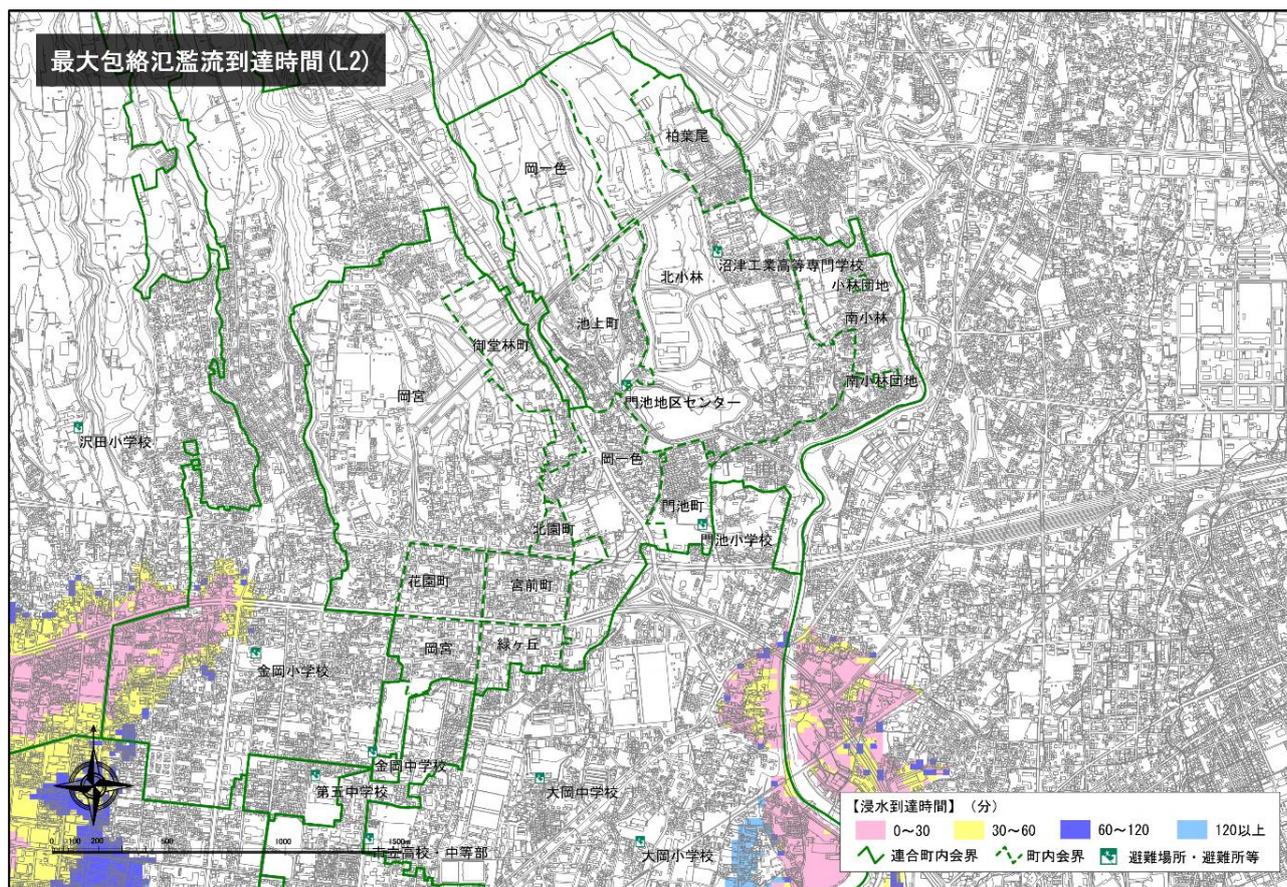
地形図で自宅の位置を確認してみよう



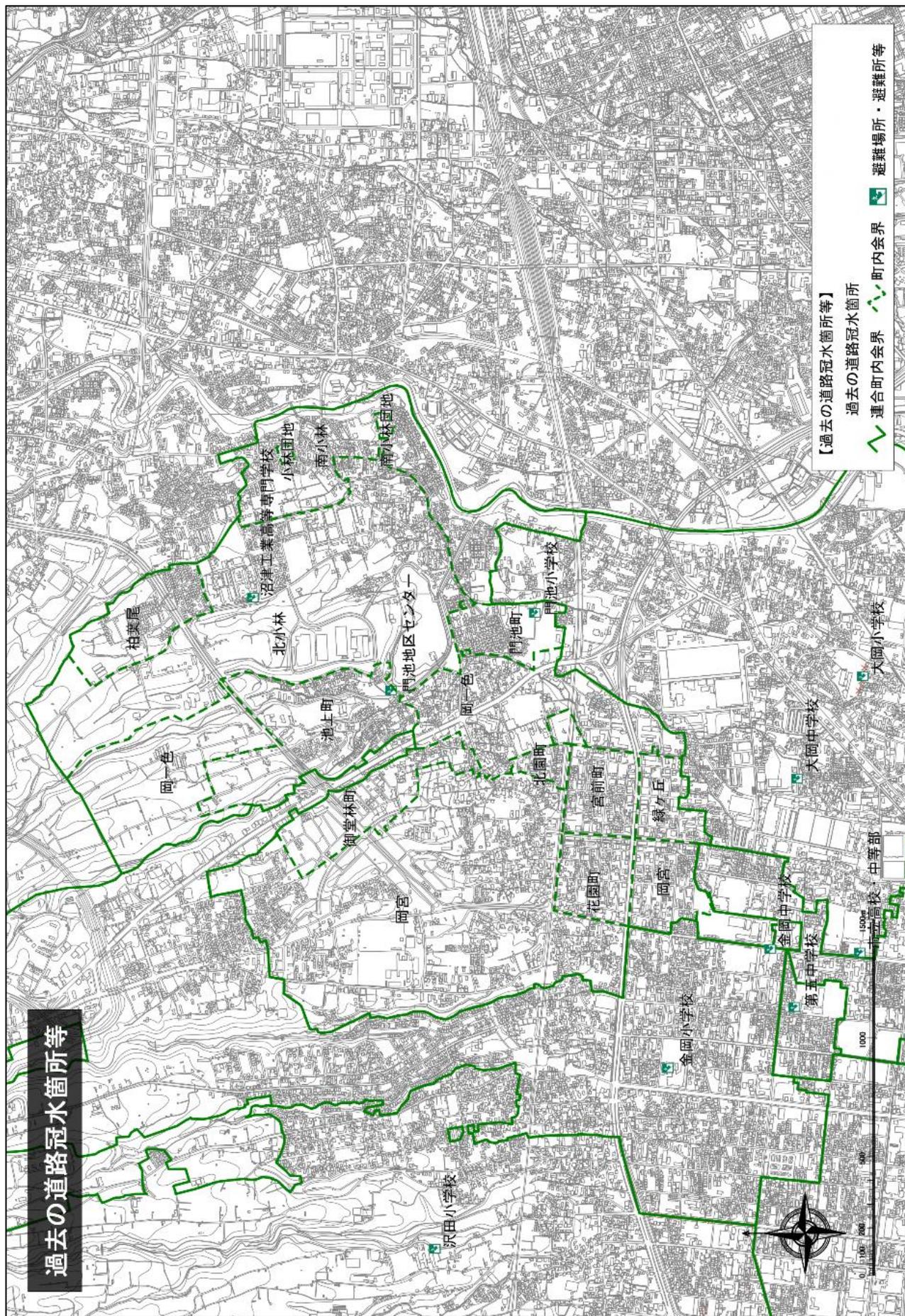
浸水継続時間を確認してみよう



氾濫流到達時間を確認してみよう



過去の浸水箇所を確認してみよう



土砂災害ハザードマップを確認してみよう

